

自家用トラックを利用している荷主の皆様へ

# 自営転換をご検討ください!

地球温暖化対策への対応、NOx・PM法への対応など、地域環境の改善には効率的な輸送を行うことが重要です。社内の物流を改めて考えてみてください。



## 自営転換とは

自家用トラックによる輸送を営業用トラックによる輸送に切り替えることです

- ・様々な事業所が自家用トラックで輸配送を行うことで、交錯輸送や積載率の低下が生じます。自家用トラックの帰り便は、非効率な空荷走行となることもあります。
- ・営業用トラックの積合わせ輸送を行えばコスト面、環境面で効率的です。

### 1 環境にやさしいです

営業用トラックに委託することで積載効率が高まり、CO<sub>2</sub> や NO<sub>x</sub>、PM が減少します。

これらの環境対策コストも自営転換によって削減できます。

### 2 物流コストの節約になります

自家物流には間接人件費や駐車場代などの見えないコストがあります。

### 3 リスクを回避できます

自家用車での輸配送は、事故や駐車違反等のリスクが伴います。

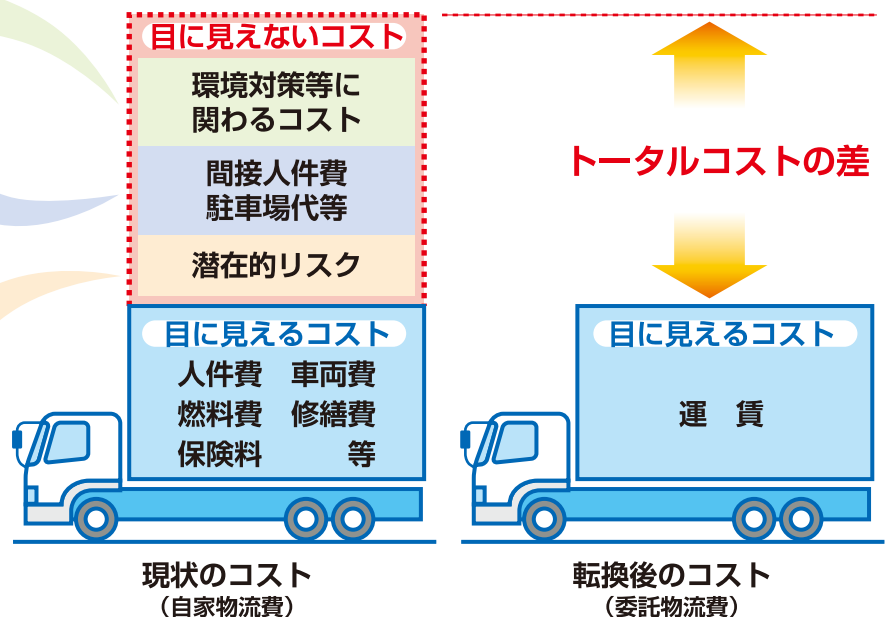
自営転換を行うことで、これらの潜在的なリスクを回避することができます。

これらの潜在的なリスクはコストと捉えることができます。

トータルコスト =

**目に見えるコスト** + **目に見えないコスト**

これを見極めるのが肝心!



出典：「幹線沿道地域の自営転換促進に関する調査研究報告書」(社)兵庫県トラック協会

## 参考データ

- 営業用トラックのトンキロあたりの CO<sub>2</sub> 排出量は自家用トラックの約7分の1です。
- 自営転換は「京都議定書目標達成計画」においても重要な取り組みと位置づけられています。

